〈市町村PRシート〉

令和６年４月１日現在

自治体名	きじょうちょう 木城町

■連絡先

所在地	木城町大字高城１２２７番地の１	二次元バーコード（HP等）
採用担当課	総務財政課	
電話番号	0983-32-4725	
ホームページ	https://www.town.kijo.lg.jp	

■自治体紹介・魅力等

特徴・魅力	木城町は、宮崎県のほぼ中央に位置し、面積の84%は山林で構成される緑豊かな町です。 「人が元気、地域が元気、住んで良かったと思えるまち」を目指して、町民とともに魅力あふれるまちづくりに取り組んでいます。
求める人物像	○町民の立場から行政サービスのあり方を追及できる職員 ○自己の成長と仕事に対して積極的に取り組む意欲ある職員
職員数／平均年齢 （R6.4.1）	職員数 92名（男性職員： 59名・女性職員： 33名）／平均年齢 40歳
年齢別構成比 （R6.4.1）	10代： 0.0%　20代： 20.7%　30代： 21.7% 40代： 32.6%　50代： 25.0%　60代： 0.0%

■働きやすい職場づくりの取組

働きやすい職場づくりの取組	【休暇】1年間に20日の年次有給休暇や、結婚休暇、産前・産後休暇、配偶者出産補助休暇、育児参加のための休暇、育児休業、育児時間、育児短時間勤務、子の看護休暇、誕生月休暇等の制度あり

■研修制度や異動等

研修制度	階層別研修：勤務年数や昇任昇格に合わせて必要な知識・スキルの習得や能力の向上 専門研修：意識改革・意欲向上、業務遂行能力、コミュニケーション能力、折衝・交渉能力、政策形成能力向上
配属・異動・昇任等	異動サイクルは原則3～5年。技師や専門職は、専門分野に従事しますが、人事交流とスキルアップを兼ねて事務職に異動し、経験を積むんでいただくこともあります。 各職員が自分のやってみたい仕事などを申告できる自己申告の制度あり。

■先輩職員の声

先輩職員の声 （仕事のやりがい等）	市町村職員は住民との距離が近く、教育、福祉、農業など色々な分野で住民と接する機会が多く得られます。様々な地域課題に対し、職場の先輩、同僚や住民の協力を得ながら、１つずつ改善していくことに大きなやりがいを感じています。 一緒に働けることを楽しみにしています！

■インターンシップ情報

インターンシップ受入	□　有	□　無	■　応相談	
インターンシップ情報	高等学校生徒のインターンシップ（３日間）は、毎年受入れしています。			

【木城町】

■その他PR

手当・昇給・賞与	昇給：年１回（１月） 賞与：年２回（６月・１２月）令和６年は年4.6月分 人事評価結果を昇給や勤勉手当に反映させています。 手当：扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務手当など条件により支給
有機農業と地域再生の推進	本町では、有機農業と地域再生に力を入れており、令和6年度に専門部署として「有機農業推進室」と「地域再生推進室」を設置しました。 有機農業では、生産者と消費者が交流するイベントを開催するなど、有機農業の魅力を発信する取組を進めています。 地域再生では、中山間地域における地域再生に取り組んでおり、地域に受け継がれている神楽や食を活かして、お試し滞在事業を実施するなど、関係人口の創出に取り組んでいます。
国スポ・障スポ開催	令和9年（2027年）に宮崎県で開催される第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会では、正式競技として「スポーツクライミング」を、公開競技として「エアロビック」を開催する予定です。令和8年（2026年）にはプレ大会の開催を予定しており、教育課に「国スポ推進室」を設置し、本大会及びプレ大会の開催に向けて準備を進めています。